

《厚田アクアレール第4回水彩画展での基本方針》

厚田区が目指す“街づくり”像の【近説遠来】の実現に向けて《厚田アクアレール水彩画展》ができること。

【厚田アクアレール水彩画展】を通じて・・・

1. 区民が気軽に優れた芸術に触れ、芸術活動に参加する機会を提供したい（近説）

《具体策》

- (1) 区内で水彩画教室の開催
- (2) 厚田を題材にした厚田賞の新設と、区民による厚田賞の審査
- (3) 作者の制作意図コメントによる、絵画を通じた作者との会話（交流）
- (4) 買取作品の区内施設・学校等での常設展示
- (5) 買取作品の複製提供による自宅に絵画のある生活の提供
- (6) 区内小中学生や福祉施設（みよし園）利用者の絵画作品の展示など

2. 区民が厚田の美しさを再認識し（近説）その素晴らしさを外部に PR したい（遠来）

《具体策》

- (1) スケッチポイントマップ作成とスケッチツアー誘致
- (2) 厚田を題材にした厚田賞の新設
- (3) 作者の制作意図コメントによる、絵画を通じた作者との会話（交流）
- (4) 買取作品のポストカード・複製の商品化など

3. 水彩画界（作者）にエールを送り、厚田のファンになってもらい、交流人口を増やすことで地域経済に貢献したい（遠来）

《具体策》

- (1) 展覧者の作品に対する応援コメントによる作者への返礼
- (2) 受賞機会を増やすことで、より多くの作者を顕彰
- (3) 厚田にスケッチや展覧会のために訪れた際に区内飲食店への周遊を図る
- (4) 地元産物による賞品授与の拡大など